



TOKYO' S CUP YACHT FESTIVAL 2022

NOTICE OF RACE

【レース公示】

主 催 (公財) 日本セーリング連盟加盟団体 外洋東京湾
協 力 浦安ヨットクラブ、東京夢の島マリーナ、浦安マリーナ
レース運営 TOKYO' S CUP YACHT FESTIVAL 2022 実行委員会

この公示の規則での【DP】表記は、その規則の違反に対するペナルティを、プロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することが出来ることを意味する。

【NP】は、ポートによる抗議の根拠とならない規則を示す。これはRRS 60.1 (a) を変更している。

1. 適用規則

- 1-1 本ヨットレースには「セーリング競技規則2021-2024」に定義された規則が適用される。(以下RRSとする)
- 1-2 IRCクラスは「IRC Rule 2022」を適用する。
- 1-3 【DP】IRCクラスはレース前に体重測定は行わないが、規則22.4、2証書に記載されたクルー人数×85kgのクルー重量を超えてはならない。
- 1-4 クルージングクラスのハンデキャップは大会独自のハンデキャップを使用する。
- 1-5 【DP】Y旗の掲揚の有無にかかわらず、レース参加者全員が個人用浮揚用具を着用するものとし、着用してない艇はRRS 60.2により抗議される。(RRS 40の変更)、なお、OSR国内規定を適用する。
- 1-7 外洋特別規定2022-2023付則Bインシヨアレース用特別規定を適用する。
- 1-8 TOKYO' S CUP YACHT FESTIVAL 2022安全特別規定を適用する。

2. 帆走指示書

- 2-1 帆走指示書S Iは2022年7月30日（土）から外洋東京湾のホームページに掲載する。
- 2-2 帆走指示書S Iに変更等があった場合は外洋東京湾のホームページに掲示する。
- 2-3 レース公示NoRと帆走指示書S Iの間で矛盾が生じた場合は帆走指示書が優先される。
- 2-4 やむを得ず海上で変更する場合は、予告信号までに本部船にL旗を掲げ口頭で変更の内容を伝える。

3. 公式掲示板の場所

- 3-1 2022年7月1日（金）から8月7日（日）18:00まで外洋東京湾のホームページに掲載する。

<https://jsaf.tokyo>

4. 参加資格

- 4-1 IRCクラスは2022年度版の有効なIRCレーティング証書（エンドースドまたはノーマル）を有する艇。
- 4-2 大会期間中有効な小型船舶検査証を有する艇であること。
- 4-3 全長22フィート以上の外洋クルーザーで、大会期間中有効なヨット保険（賠償責任保険、捜索救助費用を含む）に加入している艇であること。

5. 大会日程

- 5-1 前夜祭 2022年8月6日（土）17:00～保田「ばんや」予定。
（前夜祭の詳細は後日知らせる）
- 5-2 レース 2022年8月7日（日）予告信号 06:55
- 5-3 表彰式（東京夢の島マリーナ） 16:30予定
（新型コロナウイルスの感染予防の為、入賞艇のみに通知して行う）

6. レース開催場所

- 6-1 千葉県保田港沖から葛西臨海公園沖までの東京湾にて開催する。

7. 参加艇数

- 7-1 参加艇数の上限は30艇とする。
- 7-2 参加申込は先着順とする。

8. 参加クラス

- 8-1 参加艇はIRCクラス、クルージングクラスとする。
- 8-2 参加艇数は全てのクラス合計で20艇以上をもってレースは成立する。
- 8-3 各クラスの参加艇が多い場合はクラス分けする場合がある。

9. 参加料

- 9-1 参加料1艇につき 15,000円

10. レースコース（コース図参照）

- 10-1 千葉県保田港沖スタート、第1海堡と第2海堡の間を通過、東京湾アクアラインの橋脚P7とP8の間を通過、葛西臨海公園沖フィニッシュの約30マイル。

11. クラス（クラス旗）

- 11-1 IRCクラス（ピンク旗）
- 11-2 クルージングクラス（グリーン旗）

12. 参加申込

12-1 申込に必要な書類

- ① 参加申込書
- ② 有効なIRCレーティング証書のコピー（IRCクラス）
- ③ レーティング申告書（クルージングクラス）
- ④ 誓約書
- ⑤ 乗員登録リスト
- ⑥ 有効な船舶検査証のコピー
- ⑦ 有効なヨット保険証券のコピー

外洋特別規定2022-2023付則Bインショアレース用特別規定申告書など所定の用紙は外洋東京湾のホームページからダウンロード可能です。

外洋東京湾アドレス <https://jsaf.tokyo>

12-2 申込方法

- ① 所定の参加申込書に必要事項を記入し、IRCクラスは有効なIRC証書、クルージングクラスはレーティング申告書を申込先に電子メールに添付して申し込むこと。参加料は参加が認められてから振り込むこと。

申込先 mail@jsaf.tokyo

- ② また、参加が認められてから④～⑧の書類を7月25日（月）までにメールに添付して送ること。 mail@jsaf.tokyo
- ③ ネットバンキング等で振込み、振り込み証の無い場合は、振り込み銀行名、並びに

日時を参加申込書に記入すること。

④ 申込受付開始日 2022年7月 4日(月)

申込締切日 2022年7月23日(土)

12-3 振込先 横浜信用金庫 弘明寺支店(グミョウジシテン)

普通預金 0431755 「トウキョウズカップ実行委員会 会長 足立利男」

(振込は必ず参加が認められ、通知を受けてから振り込むようお願い致します)

12-4 申込先及び問合せ先

(財)日本セーリング連盟加盟団体 外洋東京湾事務局

E-mail: mail@jsaf.tokyo

13. 艇長会議

13-1 2022年7月30日(土)

場所 Skype リモートにより開催

時間 18時30分受付開始 19時開始

(SkypeURLは後日に通知)

13-2 【DP】レース参加艇の責任者または艇長が必ず艇長会議に参加すること。

艇長会議に参加しない場合はレースに参加できない場合がある。

14. スタートの予告信号

14-1 予告信号 06:55予定。

15. レースのスタート方法

15-1 規則26方式により行う。

16. レース・タイム・リミット

16-1 全艇のレース・タイム・リミットは15:00とする。

16-2 ゼネラルリコール等でスタート時間が変化しても、全艇のレース・タイム・リミットは変更しない。

17. インспекション

17-1 本大会においてテクニカル委員会は、IRCクラス艇の抜打ち体重測定や、外洋特別規定2022-2023付則Bインショアレース用特別規定を満たしているかについてインспекションを随時行うことがある。

18. 中止の決定

- 18-1 中止の決定は2022年8月6日（土）10：00までに行い、外洋東京湾のホームページにUPすると共に、各マリーナの事務所に連絡すると共に、参加者にメール等で連絡する。

19. 得点

- 19-1 順位はIRCクラス、クルージングクラスは各艇の所要時間にハンデキャップを乗じて秒単位で修正時間を算出し（秒未満は四捨五入）、修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。
- 19-2 得点方法はRRS付則Aの得点方式とする。
- 19-3 クルージングクラスのハンデキャップは本大会独自のTCFを使用する。
- 19-4 クルージングクラスのハンデキャップについての抗議、救済は認められない。

20. 賞

- 20-1 各クラス1位～3位まで。ただし各クラス参加艇が5艇までは1位のみ、10艇までは1位～2位までとする。
- 20-2 ファーストホーム。

21. 責任の所在

- 21-1 競技者は、自分自身の責任で参加する。（RRS4参照）
- 21-2 主催団体、後援団体、協力団体、その他の大会関係者は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

22. リスク・ステートメント

- 22-1 RRS3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

23. コロナウイルス感染症対策（レース前14日以内に下記の条件が満たされていること）

- 23-1 平熱を超える体温、味覚異常、だるさや体調の異常がない。

- 23-2 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がない。
- 23-3 同居の家族や身近な知人で感染が疑われる方がいない。
- 23-4 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴または当該在住者との濃厚接触がない。

24. TOKYO' S CUP YACHT FESTIVAL 2022 安全特別規定

- ・ 保田港沖定置網に接近禁止。
- ・ 浦賀水道航路並びに中ノ瀬航路内の進入禁止、航行禁止。
- ・ 金谷港へのフェリーの運航を妨げてはならない。
- ・ 木更津航路、富津航路、君津水路周辺を航行する大型船舶やその他の船舶、漁船等について参加艇が避けなければならない。
- ・ 第1回堡周辺の水深に注意、浅瀬への乗り上げ注意。
- ・ 木更津の盤洲の鼻の浅瀬に注意。
- ・ 東京湾アクアライン通過はP7とP8の間を通過すること。
- ・ 東京湾アクアライン東水路への進入ならびに航行禁止。
- ・ 本大会で指定されたトラッキングシステムが必ず有効に機能するようにしておくこと。
- ・ AIS装置の搭載を強く推奨する。

25. 停泊、その他

- 25-1 保田港の停泊は参加各艇が責任を持って漁協へ手続きを行い、停泊の際は協力して横抱き等なるべく多く停泊できるようにする。停泊の際は目印にバックステイにクラス旗を掲揚してください。

25-2 レース後の停泊

本大会の8月7日（日）より8月11日（木祝）（12：00頃迄）は許可を得た上で東京夢の島マリーナ、浦安マリーナの何れかに係留できる。但し、艇の所有者が責任を持って管理すること。艇の出入や係留は各艇でマリーナ事務所（下記）と確認の上行うこと。台風や低気圧の接近等で各マリーナに係留等が危険と判断される場合は、各艇の責任で適当な場所に避難すること。

東京夢の島マリーナ TEL 03-5569-3710

FAX 03-5569-2711

URL <https://yumenoshima-marina.subaru-kougyou.jp/>

浦安マリーナ TEL 047-355-2222

FAX 047-351-6999

URL <https://urayasu-marina.subaru-kougyou.jp/>

以上

外洋東京湾

<https://jsaf.tokyo>